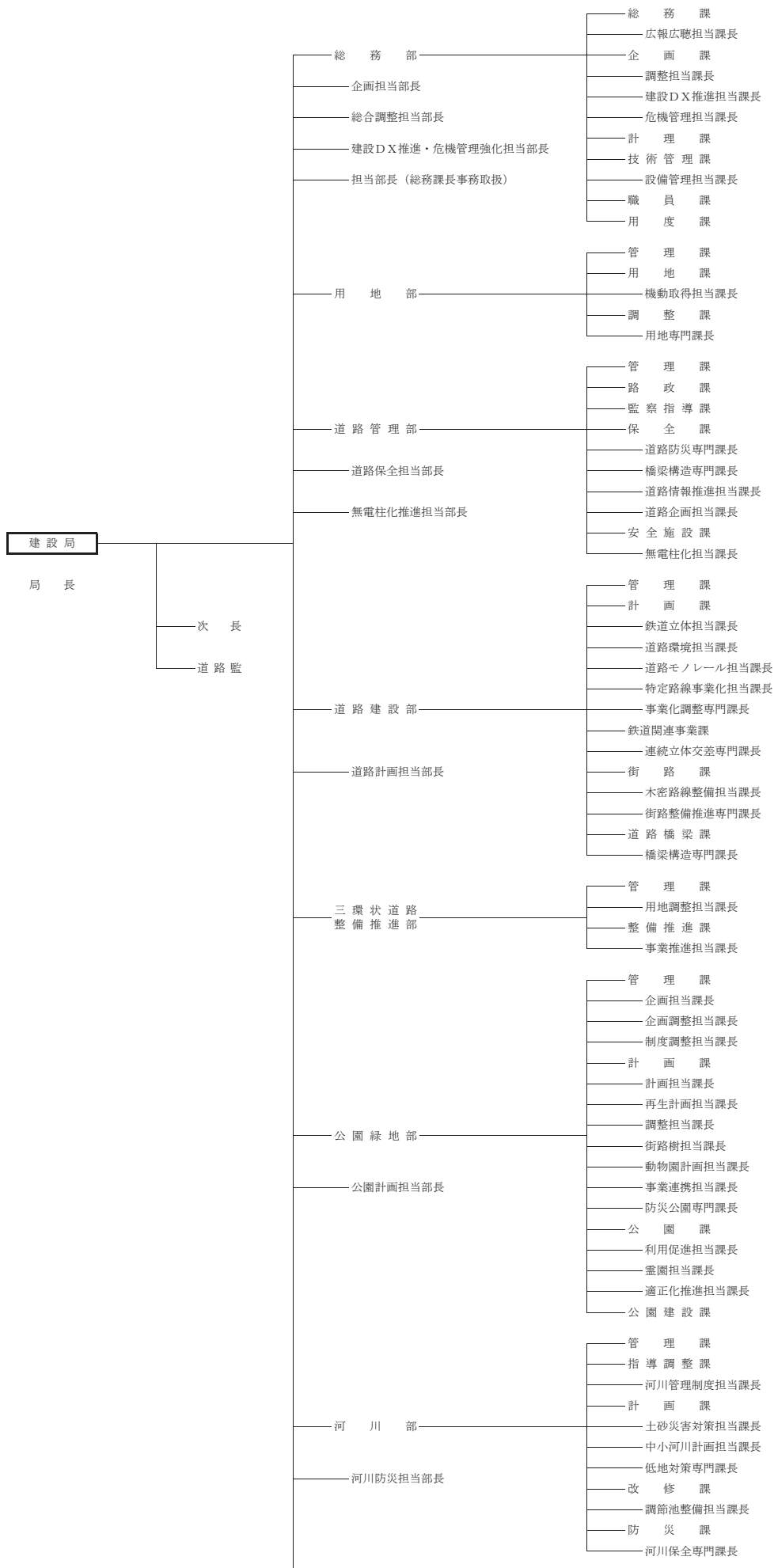


# 建設局 機構 図



令和5年8月31日現在

|            |     |     |     |       |       |       |          |                |                          |                                       |
|------------|-----|-----|-----|-------|-------|-------|----------|----------------|--------------------------|---------------------------------------|
| 第一建設事務所    | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地課   | 工事課   | 補修課   | 環二工事担当課長 | 千代田・中央・港区      |                          |                                       |
| 第二建設事務所    | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地第一課 | 用地第二課 | 工事第一課 | 工事第二課    | 補修課            | 用地専門課長                   | 品川・目黒・大田・世田谷・渋谷区                      |
| 第三建設事務所    | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地課   | 工事第一課 | 工事第二課 | 補修課      | 用地専門課長         | 新宿・中野・杉並区                |                                       |
| 第四建設事務所    | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地第一課 | 用地第二課 | 工事第一課 | 工事第二課    | 補修課            | 用地専門課長                   | 豊島・板橋・練馬区                             |
| 第五建設事務所    | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地課   | 工事課   | 補修課   | 用地専門課長   | 墨田・江東・葛飾・江戸川区  |                          |                                       |
| 第六建設事務所    | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地課   | 工事課   | 補修課   | 用地専門課長   | 文京・台東・北・荒川・足立区 |                          |                                       |
| 西多摩建設事務所   | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地課   | 工事第一課 | 工事第二課 | 補修課      | 奥多摩出張所         | 用地専門課長                   | 青梅・福生・羽村・あきる野市・瑞穂・日の出・奥多摩町・檜原村        |
| 南多摩東部建設事務所 | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地課   | 工事課   | 補修課   | 用地専門課長   | 南多摩尾根幹線工事担当課長  | 町田・多摩・稲城市                |                                       |
| 南多摩西部建設事務所 | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地課   | 工事課   | 補修課   | 用地専門課長   | 八王子・日野市        |                          |                                       |
| 北多摩南部建設事務所 | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地課   | 工事第一課 | 工事第二課 | 補修課      | 用地専門課長         | 武蔵野・三鷹・府中・調布・小金井・狛江・西東京市 |                                       |
| 北多摩北部建設事務所 | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 用地第一課 | 用地第二課 | 工事第一課 | 工事第二課    | 補修課            | 用地専門課長                   | 立川・昭島・小平・東村山・国分寺・国立・東大和・清瀬・東久留米・武蔵村山市 |

土木技術支援・  
人材育成センター

技術支援課

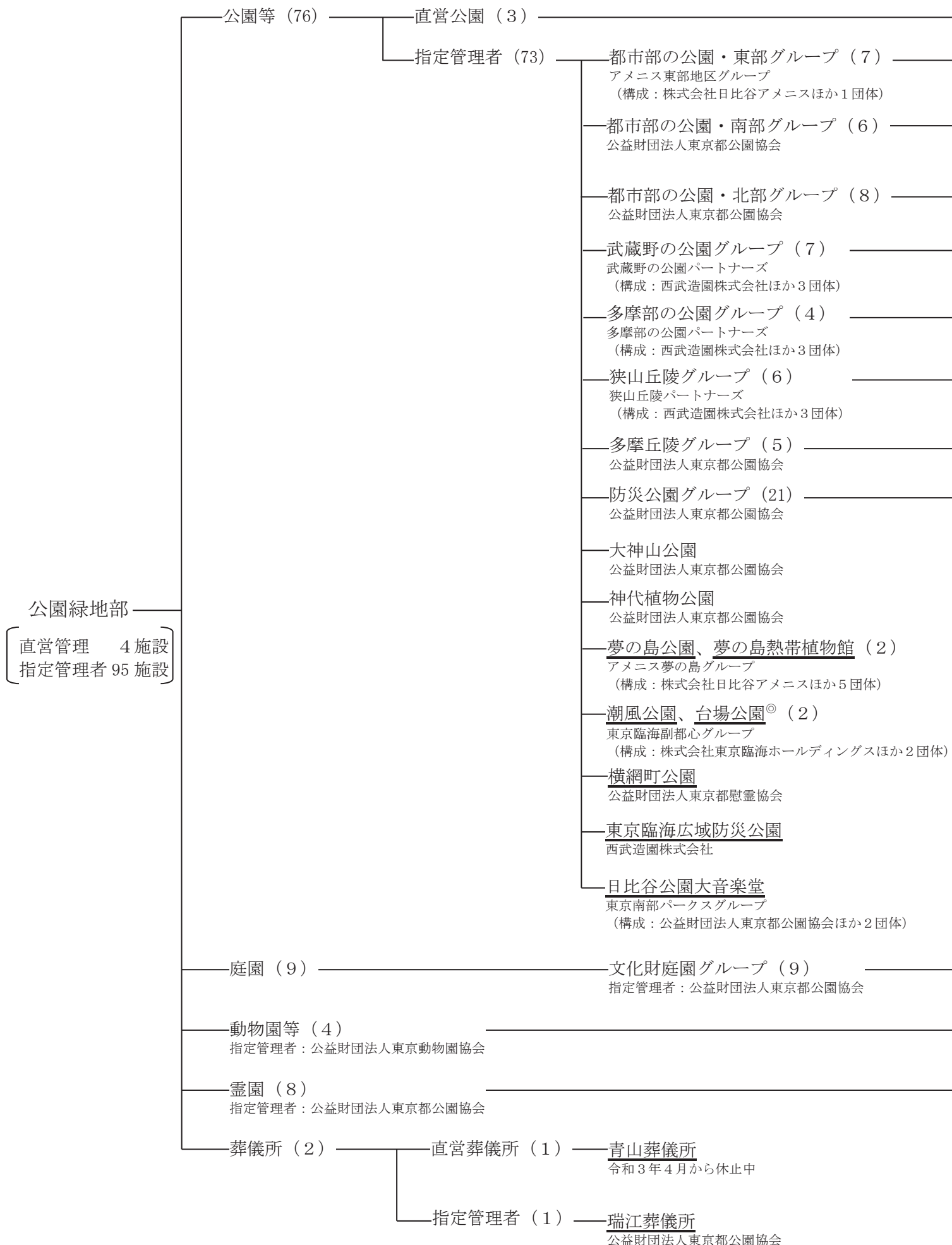
|           |     |     |     |       |      |           |        |       |
|-----------|-----|-----|-----|-------|------|-----------|--------|-------|
| 東部公園緑地事務所 | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 事業推進課 | 工事課  | 動物園整備担当課長 | 補修担当課長 | 23区全域 |
| 西部公園緑地事務所 | 副所長 | 庶務課 | 管理課 | 工事課   | 多摩全域 |           |        |       |

江東治水事務所

副所長 庶務課 高潮工事課 内部河川工事課 特定施設建設課 水門管理課

内所管区域

# 公園緑地部関連施設



上野恩賜公園、井の頭恩賜公園、明治公園◎

猿江恩賜公園、亀戸中央公園、尾久の原公園、東綾瀬公園、中川公園、大島小松川公園、宇喜田公園◎

日比谷公園、芝公園、青山公園、林試の森公園、蘆花恒春園、祖師谷公園

戸山公園、善福寺公園、高井戸公園、浮間公園、赤塚公園、石神井公園、大泉中央公園、練馬城址公園

武蔵野公園、浅間山公園◎、野川公園、玉川上水緑道◎、武蔵国分寺公園、東伏見公園◎、六仙公園◎

陵南公園、小宮公園、滝山公園◎、大戸緑地◎

狭山・境緑道◎、狭山公園、八国山緑地◎、東大和公園◎、中藤公園◎、野山北・六道山公園

長沼公園◎、平山城址公園◎、小山田緑地、小山内裏公園、桜ヶ丘公園

東白鬚公園、木場公園、砧公園、駒沢オリンピック公園、代々木公園、善福寺川緑地、和田堀公園◎、汐入公園、城北中央公園、光が丘公園、舎人公園、水元公園、篠崎公園、葛西臨海公園、武蔵野中央公園、府中の森公園、武蔵野の森公園、小金井公園、東村山中央公園、東大和南公園、秋留台公園

浜離宮恩賜庭園、旧芝離宮恩賜庭園、小石川後樂園、六義園、旧岩崎邸庭園、向島百花園、清澄庭園、旧古河庭園、殿ヶ谷戸庭園

恩賜上野動物園、多摩動物公園、葛西臨海水族園、井の頭自然文化園

青山霊園、谷中霊園、雑司ヶ谷霊園、染井霊園、八柱霊園、八王子霊園、多磨霊園、小平霊園

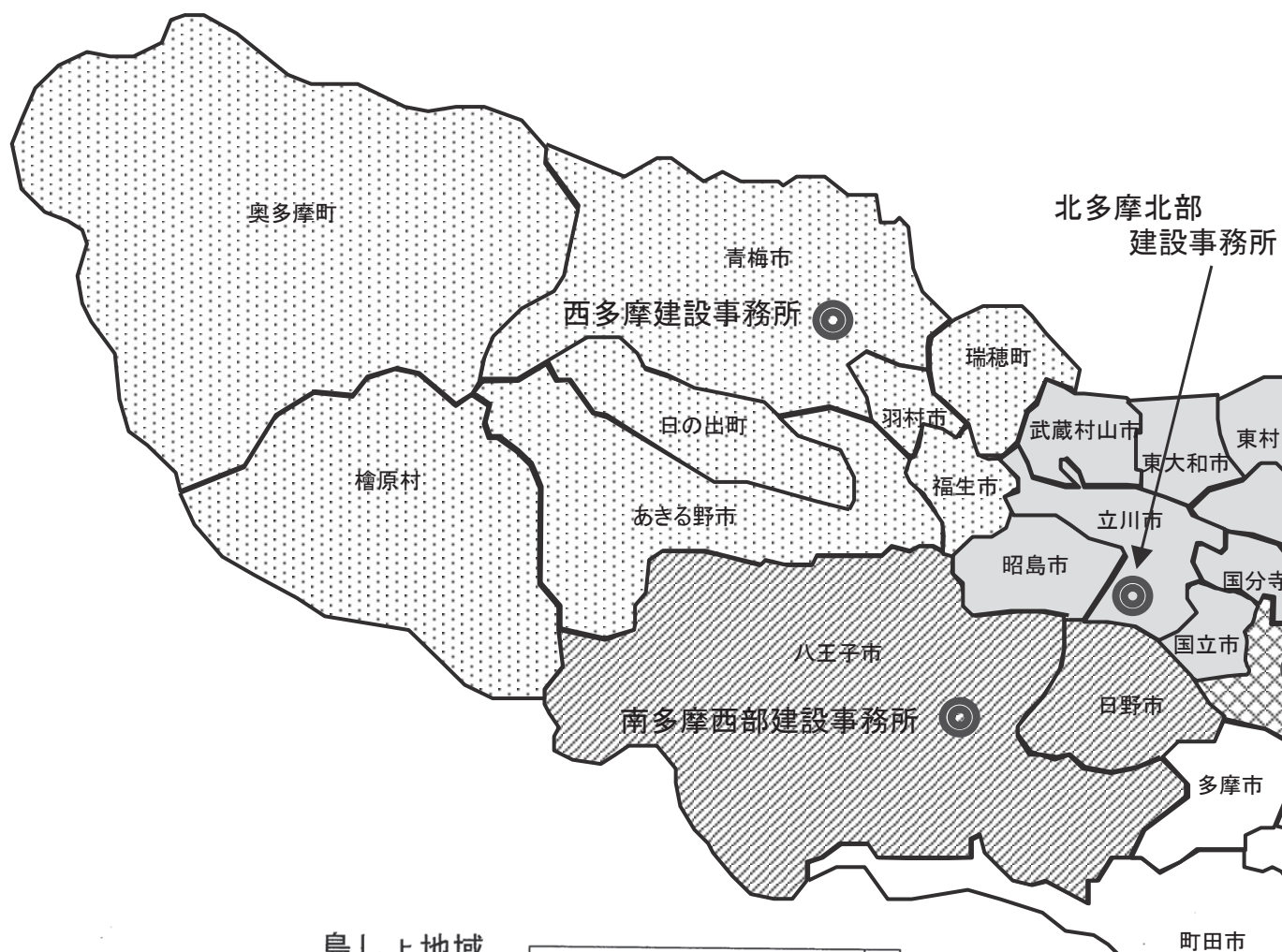
※令和5年8月現在

※アンダーラインのあるものは東部公園緑地事務所所管。

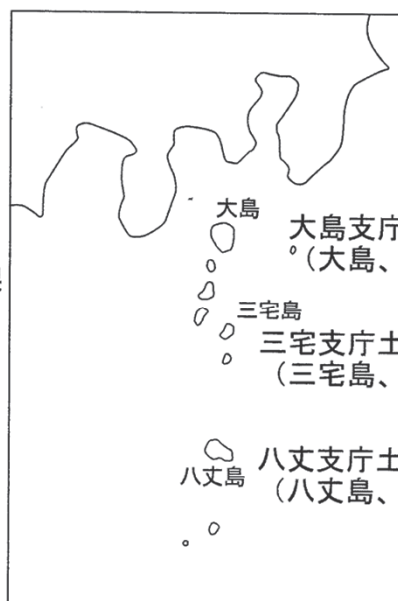
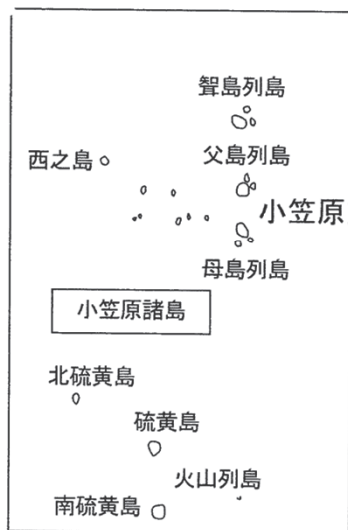
アンダーラインのないものは西部公園緑地事務所所管（大神山公園は小笠原支庁所管）。

※◎は、管理所のない公園。

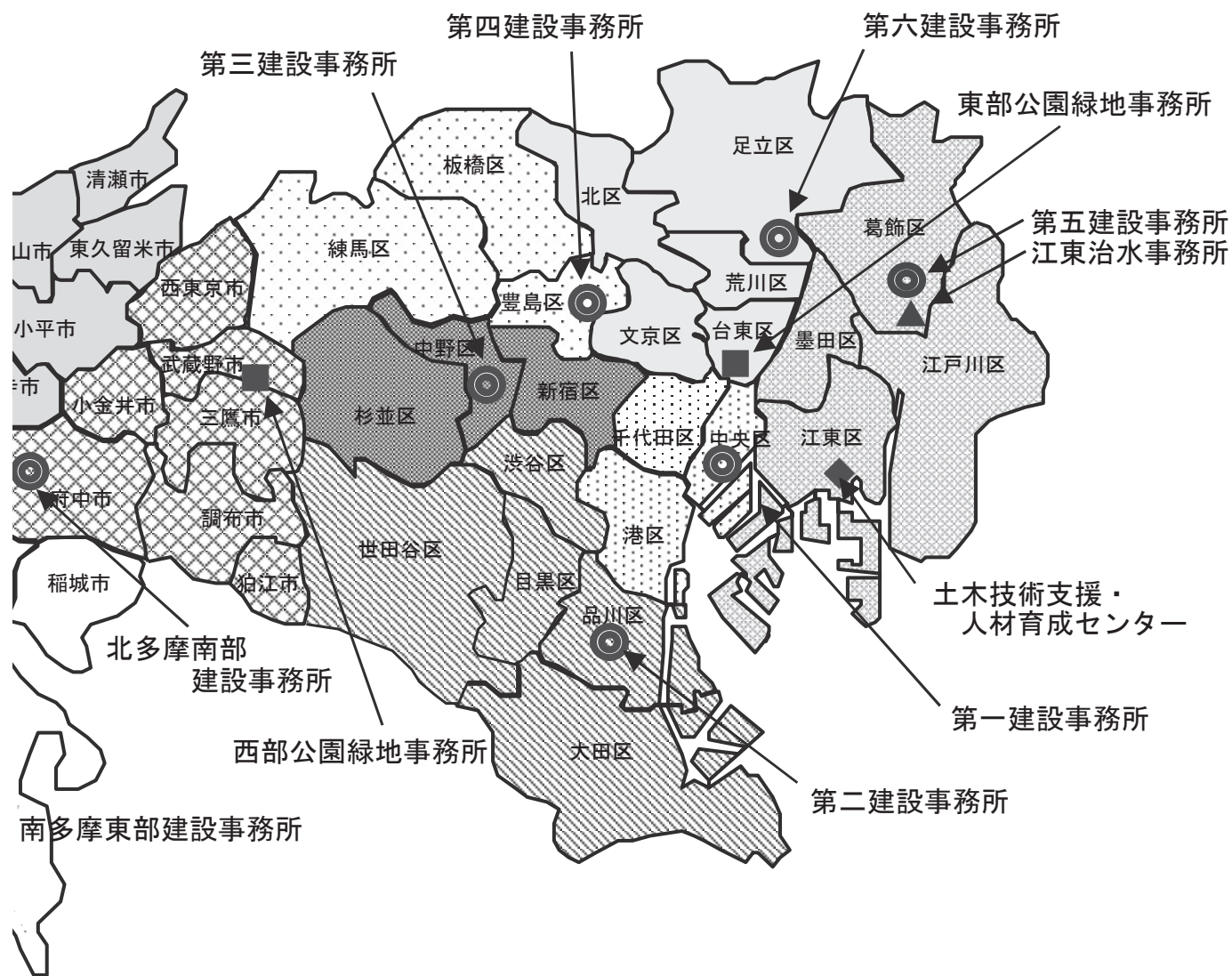
# 建設事務所等の所管区域及び所在地



## 島しょ地域



- ◎ 建設事務所
- 公園緑地事務所
- ▲ 江東治水事務所
- ◆ 土木技術支援・  
人材育成センター





# 道路



**橋梁の長寿命化事業**  
 (聖橋:千代田区神田駿河台四丁目～文京区湯島一丁目)  
 神田川に架かる聖橋は、耐震性や耐久性などの向上を図る長寿命化事業を実施した。



**歩行者利便増進道路(ほこみち)制度の活用**  
 (環状第二号線:新橋・虎ノ門間)  
 令和5年4月から、道路法に基づくほこみち制度を活用して、オープンカフェの設置やイベントの開催が行われている。



**自転車通行空間の整備**  
 (江戸川区西葛西二丁目 船堀街道)  
 自転車レーンなど車道の活用を基本としつつ、地域の道路事情に応じた整備手法により自転車通行空間の整備を進めている。



**無電柱化事業**  
 (世田谷区大原一丁目 環七通り)  
 都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を目的としている。



**環状第2号線**  
 令和4年12月の築地から新橋までの本線約1.4km区間の開通により、環状第2号線の全線が開通した。これにより、臨海部と都心部の連絡を強化し、地域交通の円滑化や避難経路の多重化による防災性の向上が図られる。



**福生都市計画道路3・3・30号武蔵野工業線**  
 令和5年2月に多摩橋通りから都道第165号線までの約300mの区間が交通開放した。これにより、防災性の向上や良好な都市景観の創出が図られる。



**西武新宿線他2路線(東村山駅付近)連続立体交差事業**  
 西武新宿線、国分寺線及び西武園線(東村山駅付近)の約4.5kmについて鉄道の高架化工事を行っている。これにより、5ヶ所の踏切が除却される。



**一般都道神湊八重根港線(八丈町)**  
 八丈島の中心部を東西に横断する道路のうち、約2.3kmの道路拡幅工事が令和2年3月に完了した。これにより、安全な歩行空間が確保され、防災性の向上が図られた。



## 河川



一級河川隅田川(ドラマ制作における河川の一時使用)  
河川の一時使用の届出を受け、大人気ドラマの制作に対応し、東京の河川の魅力発信に寄与した(TOKYO MER〜隅田川ミッション〜の制作の様子)。



三宅村 西川西支川地区  
発電所及び都道を保全対象とする砂防施設で、令和5年2月に完成した。地元の小学校の防災教育にも利用されている。



東京版川床「かわてらす」(台東区駒形二丁目)  
規制緩和により、民間事業者による河川敷地を活用した飲食店等の営業が可能となり、人々が集い賑わう水辺空間が創出されている。



境川金森調節池  
年超過確率1/20規模の降雨(時間最大雨量65ミリ)に対応する調節池を整備し、洪水の一部を流入させて貯留させることで、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

## 公園



練馬城址公園 園地整備(練馬区)  
84番目の都立公園として、新規開園した(令和5年5月)。UD遊具は連日多くの子も達で賑わっている。



高井戸公園 球技場(杉並区)  
高井戸公園南地区中央部分の球技場の整備が完了した(令和5年2月)。サッカーとラグビーの兼用が可能である。



旧岩崎邸庭園 芝庭復元及び拡張・管理所の新築(台東区・文京区)  
芝庭の復元と拡張整備及び管理所の新築工事を並行して実施し、新規開園した(令和5年6月)。芝庭の拡張部分は新管理所の3階に接続している。



六仙公園 園地整備(東久留米市)  
六仙公園中央西側の一部が開園した(令和5年1月)。新たに浸透型植栽帯や休憩施設等を整備した。

# 建設局のしごと

## ◇◇◇◇ 未来を創ろう みち・水・緑 ◇◇◇◇

首都東京の都市活動や都民生活を支える上で、道路、河川、公園などの都市インフラは、欠かすことのできない重要な役割を担っている。頻発化・激甚化する豪雨災害や切迫する首都直下地震など自然災害に対する防災力の向上、慢性的な交通渋滞の解消など、人や物の流れのスムーズ化、水辺や緑地の整備による快適な環境の創出など、建設局は道路、河川、公園の整備と管理を通して、「成長」と「成熟」が両立し、「人」が輝く明るい未来の東京の実現に向け、日々取組を進めている。

具体的には、河川の護岸や調節池の整備を加速するとともに、木造住宅密集地域の延焼を遮断する特定整備路線の整備や道路の無電柱化、及び発災時に避難場所や救出救助活動の拠点になる公園の整備など、災害に強い都市づくりを推進している。

また、災害時に命の道となる首都圏三環状道路や、都市の骨格を形成する幹線道路など、東京の経済活動を支える道路ネットワークの整備を進めるとともに、ボトルネック対策となる連続立体交差事業を推進している。

さらに、都民に親しまれる動物園・水族園の管理運営を行っており、道路・河川・公園への民間を活用したカフェの開設をはじめ、都民の貴重な財産であるインフラ施設の多面的な活用による新たな魅力づくりにも取り組んでいる。

同時に、こうした都市インフラのストック効果を長期間にわたって発揮できるよう予防保全型管理を導入し、施設の長寿命化と維持管理費用の低減、平準化を行うとともに、デジタル等の新技術を活用することで、日常管理や災害時の対応を効率化、高度化させていく。

事業の実施にあたっては、都民や民間事業者の理解と協力、国や区市町村などとの連携が不可欠であり、適切な情報提供等を行うとともに、新技術・工法の採用、現場での工夫などにより、政策の効果を早期に都民へ還元していく。あわせて、DXを梃子として、働き方改革やデジタルの活用をはじめとした生産性の向上を推進し、建設業全体の魅力向上に積極的に取り組んでいく。さらに、脱炭素社会を実現するため、「ゼロエミッション東京戦略」をアップデートし、カーボンハーフに向けた取組を加速するほか、H T T（電力を<㊦減らす・㊦創る・㊦蓄める>取組）を推進していく。

東京都は、令和4年度、感染症や気候危機、紛争などこれまでの常識が通用しないグローバルな課題の発生などに先手先手で対応するため、「『未来の東京』戦略 version up 2023」を策定した。また、大規模な風水害や地震、富士山を含めた火山噴火、電力・通信の途絶、新たな感染症の流行、更にはこれらが複合的に発生する事態も想定し、災害への備えをレベルアップする「T O K Y O強靱化プロジェクト」を策定した。

建設局においても、これらの計画に基づき、総力を結集して局事業の推進にスピード感をもって取り組み、100年先も都民が安心できる、強靱で持続可能な首都東京を実現していく。